

令和2年3月10日

報道関係者各位

四国大学／四国大学短期大学部

学長 松重 和美

国際サーフィン連盟ジュニア選手権 世界チャンピオン(18) 上山キアヌ久里朱選手 本学入学決定について

東京2020オリンピック正式種目となったサーフィンは、自然を相手に創造的で質の高いダイナミックな技を競い合うスポーツとして近年注目を集めており、徳島県は、全国有数のサーフスポットが多数あることから、若い世代の活躍が目覚ましく、トッププロを次々に輩出しています。

この盛り上がりのなか、四国大学は、2020年1月に日本トップ選手・トップアマ選手による“競技選抜”と、サーフィンの楽しみを経験したい学生による“ファンサーフ”の κατηγοリーを有するサーフィン部を創部。2019年に文学部国際文化学科に入学したJPSA ロングボード2019 ランキング2位 小山みなみ選手の競技活動のサポートを継続するとともに、ISA（国際サーフィン連盟）世界ジュニアチャンピオン(18)である上山キアヌ久里朱選手の入学が決定しました。上山選手は、2018・2019年オリンピック強化A指定選手であり、東京オリンピック代表の残り1枠を懸けて競う「ジャパンオープンオブサーフィン（4月21～22日、千葉一宮オリンピック会場）」の出場*を目指しています。

※3月26～27日、日本代表強化指定選手が参加する合宿において、選抜された選手が出場権を獲得できる

【上山キアヌ久里朱選手のコメント】



ハワイ生まれ、両親の影響を受け、9歳からサーフィンを始めました。中学生になり、全国大会で活躍し始めたことをきっかけに、毎日海に入れる環境を求め、自分の意思で両親を説得、大阪市から徳島県海陽町への移住を決めました。17歳でプロサーファーとなり、2018年に世界ジュニア選手権でチャンピオンになることができました。20歳を迎える今年、私を育ててくれた徳島で四国大学に進学し、オリンピック、世界トップを目指した競技活動と学業の両立に挑戦します！ 応援よろしくお願いします。



ご多用とは存じますが、インタビュー等取材をご検討いただけますよう、お願い申し上げます。

<本件に関する問合せ先>

四国大学 大学広報戦略室 担当：今出
〒771-1192 徳島市応神町古川字戒子野 123-1
TEL: 088-665-9578 (平日9時～17時)
e-mail: imadechisa@shikoku-u.ac.jp